

平成20年度 福井県立大学大学院
経済・経営学研究科博士前期課程
入学者選抜試験問題(第1次)
専門科目
経済政策・経済史・経営各論・会計分野

以下の問1～問5の中から1問を選んで解答しなさい。

問1 (経済政策) 経済発展と農業の地位に関して、次の用語の中から三つ以上を使って論じなさい。

- ・ペティ＝クラークの法則
- ・エンゲル係数
- ・農工間の相対生産性
- ・農業と工業の交易条件
- ・農業調整問題

問2 (経済政策) 公的年金における積立方式と賦課方式について説明したうえで、いわゆる2階建公的年金制度について論述しなさい。

問3 (経済史) 産業革命について説明せよ。

問4 (経営各論) 以下の(1)、(2)、(3)のうちいずれか1題を選び、解答せよ。

- (1) 今日の企業をとりまく実践的な経営課題にはどのようなものがあるか。主要な課題をいくつかあげ、あわせて基本的な対処方向についても述べよ。なお、実践的な経営課題は、すべて環境状況の変化や技術の変化、市場と顧客の変化、さらにはそこからする企業間関係の変化等から生まれてくる。こうしたことも参考にして記述すること。
- (2) 今新しく事業を始めるとする。その場合、考慮すべきこと、検討すべきことにはどのようなことがあると思うか、説明せよ。
- (3) 企業経営において人と組織のあり方はきわめて重要なことである。では、今日の企業をとりまく情勢の下で、人と組織のあり方には、どのようなことが要請されているか。また、企業側においては、これを受けてどのような方策がとられているか、自らの知るところや考えを述べよ。

問5 (会計学) 原価企画が登場した理由を明らかにした上で、原価企画の展開プロセスを論じなさい。